

これから学習していく5種類の水溶液は、塩酸、食塩水、アンモニア水、炭酸水、石灰水です。様々な実験を通して、それぞれの水溶液の特性を知り、5つの水溶液がどれか調べましょう。そして、単元の最後は・・・ミニ学習発表会をします。

	赤	ピンク	黄	水色	緑
見た目					
におい	<div style="border: 2px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>6年1組</p> <p>児童が学習したことを表にまとめ、それが BOOK となります。</p> </div>				
蒸発					
二酸化炭素を入れる					
とけているもの					
液性 (リトマス紙)					
金属を入れる					
見た目だけの予想					
結果					

学BOOK

- ・6種類の水溶液の中から学習していない水溶液Xを見つけ出す計画を立てる。
- ・どんな実験をすればXを導けるかをグループで考える。
- ・発表はXを導いた思考を発表する。(チャート式、名探偵風、劇風、消去法なんでも可、グループの良さを出そう)思考の発表方法がチームのゴールとなる。
- ・スライド完成の定義は、これを見て実験することができ、自分一人でも判断することができることとする。

学BOOK2

・「手を付けていない仕事」には今までの実験計画と発表の内容(グループでやるべきこと)も出す。それは赤字で書く。

例) 問題を書く **劇の役を決める。**

・実験方法や注意点などを参考にするのは、教科書や今までのノート、結果の表を参考にする。

・スライドの完成の定義は、そのスライドを見て、自分一人で水溶液Xを導くことができるかどうか。

全体のゴール

6種類の中から、水溶液Xを導き出した、思考を聞き手に伝える。(11月6日 月曜日の予定)

チームのゴール

班の進み具合確認（リーダーが入力する）

フリップ

名前	手を付けていない仕事	作業中	完成
リーダー			